

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

#### 経営理念

抗体を通じて、世界で難病に苦しむ人々が一日も早く病気を克服し、明るく豊かな暮らしを営めるよう社会に貢献すること

### 2 中長期の経営戦略

- |                                                        |                                                               |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 1. 診断用医薬品市場への本格参入<br>市場規模が大きい診断用医薬品市場へ本格的に参入し、収益拡大を目指す | 2. 海外研究用試薬市場の拡大<br>Digital Marketingの強化、SNS等を活用した情報戦略により世界へ拡大 |
| 3. 医薬品シーズの選択と集中<br>医薬品シーズ関連の開発コストについて選択と集中を実施          | 4. 不採算事業の黒字化<br>不採算事業を黒字化し、財務安定化を推進                           |

### 3 対処すべき課題

#### ① 研究開発のパイプライン充実

- ・ 治療用・診断用医薬品のパイプライン充実が事業安定化に必須
- ・ 資源投入の集中と研究開発の効率化、スピードアップが必要
- ・ 海外企業の有用シーズの積極的な発掘

#### ② 体外診断用医薬品の製品化加速

- ・ 診断試薬事業は競争激しく安定収益が困難な領域
- ・ 国内外の協業企業とのコラボレーション強化
- ・ シスメックス株式会社との業務提携による製品開発

#### ③ 海外市場での成長推進

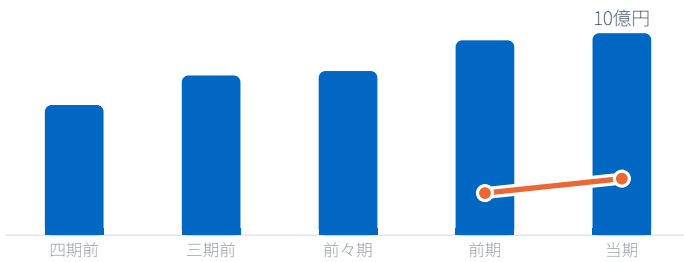
- ・ 化粧品事業は中国を中心に海外販路開拓を実施
- ・ 日本市場の縮小懸念に対応した海外進出が急務

## 面接で使えるポイント

- ・ 43年以上蓄積された抗体開発のノウハウをコア技術として、診断薬や治療薬開発に応用している点
- ・ SFTS治療薬候補『ACT101』の開発や、GIST診断用の特許取得など、具体的な医薬品パイプラインを構築中
- ・ シスメックス株式会社との業務提携により、自社の抗体ライブラリをグローバル診断市場に展開する戦略

証券コード 4570

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
10億円営業利益率  
28.0%財務健康度  
89点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 41.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
495万円

医薬品内 79位/80社

平均年齢  
46.3歳

医薬品内 28位/80社

平均勤続  
17.7年

医薬品内 8位/80社

女性管理職  
25.0%

医薬品内 5位/41社

男性育休  
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)免疫生物研究所【4570】：決算情報

